

秋ABC 01ZZ513

## 流動化する世界とこれからの日本



混迷の度を深める世界の中で日本は？ 難局に立ち向かう皆さんの決心は？

世話教員

- 野村 港二 (大学院共通科目委員長、生命環境系・教授)
- 坪内 孝司 (教育企画室長、システム情報系・教授)
- 石田 東生 (特命教授)

担当教員

西原 茂 *Shigeru Nishihara* 筑波大学客員教授  
 双日(株)専務執行役員 経営企画、サステナビリティ推進、海外プロジェクト推進室担当 兼 CCO

**プロフィール** 1986年日商岩井(株)入社。双日(株)石炭部長、経営企画部長、経営企画・IR・広報・情報企画・物流保険の担当役員、営業管掌役員などを経て2017年10月より現職。愛媛県松山市出身。高校・大学時代はラグビー部に所属。会社のラグビー部にも入部したが、その後、路線を変えて山登りを開始。現在は、ゴルフやジョギング、禅寺での早朝座禅。また、なかなか参加できなくなっているが、10数年前から仲間と田んぼを借りての米作りを楽しんでいる。

講師

11/14 [水]

村井 宏人 *Hirotu Murai* 双日(株)執行役員 自動車本部長

**プロフィール** 1989年日商岩井(株)入社。双日(株)自動車第二部長、経営企画部長などを経て2016年4月より自動車本部長、2018年4月より現職。京都出身。学生時代は、中学から大学まで常に体育会水泳部に所属し水泳三昧の日々を過ごす。入社後、先進国から途上国まで50か国超を訪問。産業機械や自動車の輸出から事業会社の経営、M&Aまで様々な経験を重ねる。

パネリスト

12/5 [水]

橋本 政和 *Masakazu Hashimoto* 双日(株)執行役員 エネルギー・社会インフラ本部長

**プロフィール** 1990年日商岩井(株)入社。愛知県出身。入社後は物流部隊に配属され、初出張は2年目の西アフリカ。1000km超の行程を野宿しつつ輸送監督として走破。その後はロシア衛星通信網の構築、米国駐在中にはトヨタ生産方式の普及活動、2011年インフラ事業へ転身、鉄道や再生エネルギー事業に取り組んだ。環境・産業インフラ本部長を経て、2018年4月より現職。私生活では十数年ぶりに下手なゴルフを再開、人より多く歩き、走り回ること運動不足の解消中。

吉崎 達彦 *Tatsuhiko Yoshizaki* (株)双日総合研究所 チーフエコノミスト

**プロフィール** 富山県富山市生まれ。1984年一橋大学社会学部卒。日商岩井株式会社入社。米ブルッキングス研究所客員研究員、経済同友会調査役などを経て企業エコノミストに。『アメリカの論理』『気づいたら先頭に立っていた日本経済』(いずれも新潮新書)など著書多数。テレビ東京『モーニングサテライト』、BS-TBS『Biz Street』などでコメンテーターを務める。趣味は競馬。町内会では10年以上も防犯部長を務めている。

キーワード

- ・世界の動きを知り、日本の位置付けを認識し、これからの自らの生きる道を探る。
- ・社会の潮流に対する知見と分析力を積み上げていく契機とする。

第1回  
10/17  
[水]  
13:00~

筑波大学

- 自己紹介・予め配布されたアンケートに基づく発表と会話
- 講義「世界経済の変化における日本の産業論と商社活動」と全員参加による議論

第2回  
11/14  
[水]  
13:00~

筑波大学

- パネルディスカッション  
 テーマ①:「自動車業界を題材としたグローバルビジネスにおける日本企業の競争力の変遷と課題」  
 パネラー: 村井 宏人 (双日(株)執行役員 自動車本部長)  
 コーディネーター: 西原 茂
- 事前に提起された課題と発表・議論

第3回  
12/5  
[水]  
13:00~

双日(株) 本社21階

- パネルディスカッション  
 テーマ②:「インフラビジネスにおけるビジネス構築の機能と課題」  
 パネラー: 橋本 政和 (双日(株)執行役員 エネルギー・社会インフラ本部長)  
 テーマ③:「日本企業の国際戦略と課題」  
 パネラー: 吉崎 達彦 (双日総合研究所 チーフエコノミスト)  
 コーディネーター: 西原 茂
- ラップアップ・セッション (ゼミ全体の振り返り)  
 (17:30 ~ 双日社内カフェテリアにてレセプションを開催予定)